



神奈川県内における 特殊詐欺発生状況等について



令和2年10月版
神奈川県警察本部
生活安全総務課

1 特殊詐欺発生状況(暫定値)

	令和2年9月末			前年同期比	
	件数	構成比	被害総額	件数	被害総額
特殊詐欺	1,370	--	約25億8,800万円	-587	約11億5,200万円
オレオレ詐欺(息子・孫などをかたって現金をだまし取る)	303	22.1%	約9億1,700万円	-75	約5,000万円
架空料金請求詐欺(未払い料金や名義貸しなど、架空の請求をする)	91	6.6%	約4億4,100万円	-85	約5億5,500万円
融資保証金詐欺(実際は融資しないのに、手数料などをだまし取る)	16	1.2%	約1,700万円	+7	約1,000万円
還付金詐欺(還付金の手続を装って、ATMへ誘導し操作させる)	75	5.5%	約9,000万円	-186	約2億100万円
その他の手口	10	0.7%	約4,400万円	+10	約4,400万円
キャッシュカード被害の合計	875	63.9%	約10億7,900万円	-258	約4億0,000万円
預貯金詐欺(キャッシュカード手渡し型) (キャッシュカードを手渡しで受け取ってだまし取る)	398	29.1%	約4億7,900万円	-331	約3億2,700万円
キャッシュカード詐欺盗(キャッシュカードすり替え型) (キャッシュカードを封筒に入れさせ、別の封筒とすり替える)	477	34.8%	約6億0,000万円	+73	約7,300万円

2 情報掲示板



被害防止好事例

【事例1】コンビニとタクシーによる連携阻止

「料金未納」のメールが届いたため、電子マネーを購入しようと来店した高齢の女性に対し、対応したコンビニ店のオーナーは、特殊詐欺の被害を疑い、用途を尋ねたところ、女性が「別の店に行く」と言ってタクシーに乗車して立ち去ったため、すぐに**タクシー会社名とナンバーを警察に通報**しました。

連絡を受けた警察がタクシー会社に協力を依頼すると、**すぐに女性が乗車したタクシーが判明**し、タクシー運転手が、**女性に声掛け**を行い、さらに、タクシーが到着したコンビニでは、**連絡を受けた店長が、タクシー運転手とともに説得を続け**、被害を未然に防止することができました。



【事例2】積極的な声掛けによる阻止

金融機関の窓口職員は、窓口で現金を引き出した高齢の女性が、**そのままATMに行き、さらに現金を引き出している**ことを不審に思い、声をかけたところ、女性は、「電話で息子から100万円を用意して欲しいと言われて」と説明したため、**警察に通報**するなどして、被害を未然に防止することができました。



引き続き、積極的な**声掛け**と**通報**をお願いします！

